

## 八幡台防災ニュース



### 転倒防止の重要性

あなたのおうちは大丈夫ですか？

30年以内に来るといわれている東海地震。お家をどんなに耐震化しても、地震が起きた時、家の中の家具や家電製品は凶器になります。特に多くの人が集まるリビングや、寝室には危険がいっぱいです。地震による負傷原因の30%～50%は家具類の転倒・落下が原因だといわれています。皆様のお家は家具などの転倒の対策は万全でしょうか？



### チェックしてみよう！

- 固定金具で家具など床、壁に固定している
- L型金具は強度のある部分に固定している
- 家具転倒防止のつっぱり棒をするなど、家具と天井の間隙を埋めている
- テレビを壁またはテレビ台に固定するとともに、テレビ台も固定している
- ガラスにはフィルムを張るなど、飛散防止をしている
- 滑り止めシート、振動吸収材で家具の転倒、滑り防止をおこなっている



チェックが1つでも抜けている方は裏面をご覧ください  
→→→

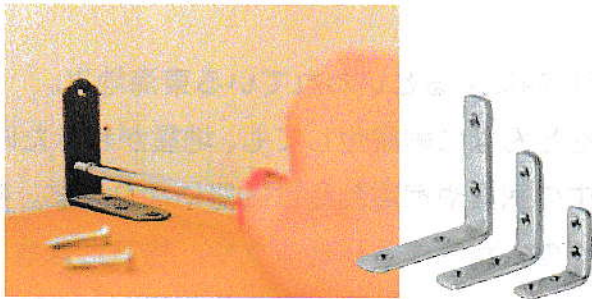


# 転倒・落下・移動防止器具を取り付けましょう

以下のような器具を活用することで、転倒・落下・移動を防止することができます。

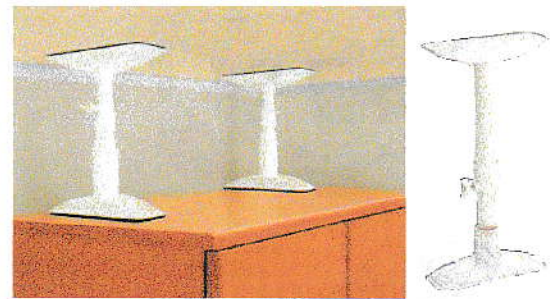
## L型金具

家具と壁を樹ねじ、ボルトで固定。スライド式、上向き、下向き取り付け式があり、下向き取り付け式が最も強度が強い。



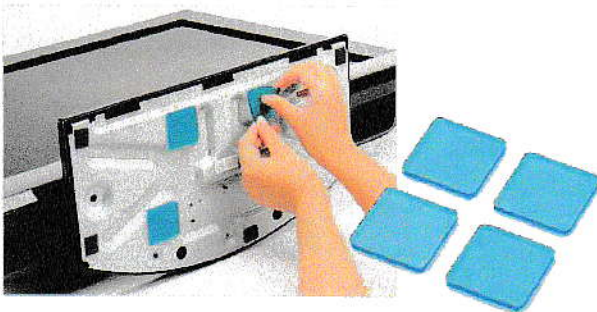
## ポール式器具（突っ張り棒）

ネジ止めすることなく、家具と天井の隙間に設置する。粘着マットやストッパーとの組み合わせで強度が高くなる。



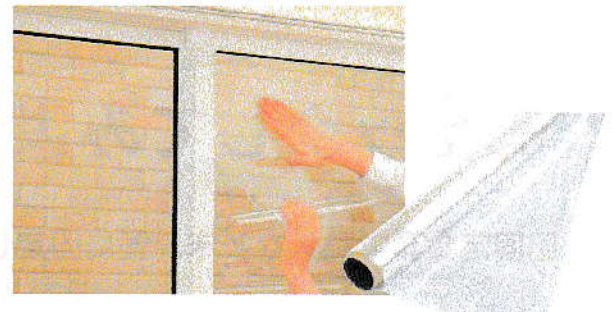
## 粘着シート（マット式）

粘着性のゲル状で、家具の底面と床面を接着させる。



## ガラス飛散防止フィルム

ガラス製の扉、窓などに貼るフィルム。割れた際の破片飛散を防ぐ。



器具の取り付け方が分からない、出来ない方  
ご相談、お問い合わせください

TEL: **0562-34-3160**

内山 長久 (八幡台防災まちづくり会議代表)

又は

TEL: **0562-34-4528**

梅村 勉 (八幡台防災まちづくり会議会員)

